

FRP防水FRPユニット製品下地及び
塩ビタイル下地へのタイル接着用微弾性エポキシ樹脂系接着剤

エポピタ-523

JAIA F☆☆☆☆

特徴

- FRP下地及び塩ビ下地のタイル接着用として開発された接着剤です。
- エポキシ樹脂を主成分とする常温硬化型2液タイプの接着剤です。
- 無溶剤タイプですので、硬化後も硬化収縮が少ない接着剤です。
- 微弾性タイプなので、下地挙動に追従し剥離事故を未然に防ぐ密着性のよい接着剤です。
- ペースト状になっていますので、壁面の施工も垂れが少なく作業性に優れています。



用途

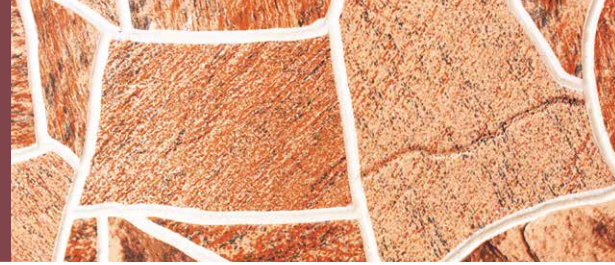
- 適用仕上材——セラミックタイル(陶磁器質タイル)、石材、レンガタイル、ガラスモザイクタイル、セメント系擬石
- 適用下地——モルタル、コンクリート、コンクリートブロック、ALC、合板、サイディング板、ケイカル板、石膏ボード、FRP、FRP防水面、ウレタン防水面、塩ビタイル、タイル面、石材面、鉄、ステンレス、アルミ
※FRP、FRP防水面に接着する場合は、必ずサンドペーパーの100番程度を使用し、サンディングをおこなって付着しているパラフィンワックス、離型剤、汚れ等を除去してください。
※ウレタン防水面に接着する場合はトップコートを塗らないでください。塗ってある場合は、サンドペーパーの100番程度を使用し、サンディングをおこなって付着しているトップコート、汚れ等を除去してください。
- 適用箇所——内装壁面、内装床面、外装壁面、外装床面、水濡れ箇所(水中)
〈不適用箇所〉 天井、耐強酸、耐強アルカリ性が必要な箇所、直火があたる箇所、常時60℃以上になる箇所、フッ素・シリコン樹脂塗装面

性状

- 主成分——エポキシ樹脂
- 標準使用量——約2~2.5kg/m²(下地平滑面)
- 張り付け可能時間——30~60分
- 養生時間——24時間 ※水中などの水の影響を大きく受ける箇所48時間
- 使用・保管温度——5~35℃
- カラー——ライトグレー
- 有効期限——製造日より6ヶ月

EPOPITA-523

エポピタ-523



主剤 5kg

硬化剤 5kg

荷姿

主剤	5kg	合計	10kgセット
硬化剤	5kg		

試験項目	接着強さ	判定基準
標準養生	2.19	0.6N/mm ² 以上
低温硬化養生	3.18	0.3N/mm ² 以上
温水浸漬	2.48	0.3N/mm ² 以上
熱劣化	3.28	0.3N/mm ² 以上
アルカリ水中浸漬	2.52	0.3N/mm ² 以上

セラミックタイル張り用接着剤 JIS A 5548・タイプIの試験方法に準拠

(1)標準養生

温度23±2°C、湿度50±10%雰囲気中
168時間養生

(2)低温硬化養生

温度5±2°C雰囲気中168時間養生後、
さらに同じ条件で672時間養生

(3)温水浸漬処理

温度5±2°C 雰囲気中168時間養生後、
50±2°Cの温水中24時間浸漬処理

(4)熱劣化処理

温度23±2°C、湿度50±10%雰囲気中
168時間養生後、60±2°C中672時間静置処理

(5)アルカリ水中浸漬処理

温度23±2°C、湿度50±10%雰囲気中168時間
間養生後、水酸化カルシウム飽和溶液（23±
2°C）中に48時間浸漬処理

【お願い】

・本カタログの記載内容は、技術室の資料を基に作成し、信頼し得るものと確信しております。しかし、現場施工においては、施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なるため、すべての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うためにも施工前に確認試験をされますようお願いいたします。

・記載商品の一部内容が、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更される場合があります。

標準使用方法

1. 下地の確認・混練方法

- ①下地は平滑に仕上げ、下地のほこり、油脂類、レイタンス、水分等接着不良の原因や障害になるものは除去してください。
- ②主剤、硬化剤は分離している事がある為、予め攪拌してください。
- ③混合容器を用意し、主剤及び硬化剤を規定の重量比率（主剤1:硬化剤1）で量り取ってください。
- ④主剤、硬化剤を色が均一になるまで良く攪拌してください。
※攪拌時に出来る限り泡を巻き込まないようにし、配合容器の隅及び底の部分もしっかり攪拌してください。

2. 塗布・張り付け

- ①コテを使用し、均一に塗り広げてください。
- ②クシ目ゴテを使用し、クシ目を立て、直ちに仕上材を張り付け、よく揉み込みます。接着剤と仕上材が馴染むように、たたき板やビブラートを使用し、張り付けてください。
※裏足の高いタイルは改良圧着張り工法で施工してください。
- ③タイルを適宜剥がし、タイル表面に接着剤が充分付着している事を確認してください。

3. 養生・目地詰め

- ①接着剤の硬化を確認してから目地詰めをおこなってください。

使用上の注意

本製品は化学品ですので、取扱にはSDS等を参考にしながら実際の使用方法等を踏まえ十分な配慮・注意・確認をしてからご使用ください。また、本製品がユーザー様の使用用途に適合するか試験並びに目立たない場所等で、少量を試してからご使用をお願いいたします。

- 異物又は他社品との混合使用は絶対に避けてください。使用時は換気をしてください。
- 収縮の大きい下地では収縮目地を設けてください。
- 大型石材等は自重受け金物等を使用してください。
- 硬化剤で肌荒れする場合があります。保護手袋等で安全を期してください。万が一、付着した場合は石鹸で良く洗ってください。
- 道具や余分な所に付着した接着剤は、硬化前にシンナーなどで清掃してください。
- 低温時主剤と硬化剤の粘度が増粘している場合、容器ごとぬるま湯で少し温めると軟らかくなって使用しやすくなります。
- 使用中に身体に異常を感じた時は直ちに使用を止め、換気のよい場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 目に入った時は直ちに清水で洗い流した後、医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ時は、直ちに医師の診察を受けてください。

保管上の注意

- 保管は子供の手が届かない箇所で、5～35°Cの直射日光の当たらない冷暗所で行ってください。
- 本製品は反応硬化型接着剤です。主剤と硬化剤は混合しなければ、硬化しません。
- 開封後の保存は、必ず密閉して保管してください。また開封後は早めに使い切ってください。

□代理店

□製造・総販売元

タイル用接着剤・セメント混和剤、特殊目地材製造、開発



株式会社 大建化学

DAIKEN CHEMICAL INDUSTRY CO.,LTD.

〒442-0835 愛知県豊川市新桜町通3丁目30番地5
TEL 0533-86-5625 FAX 0533-89-1751

